

＜第2次山陽小野田市食育推進計画最終評価結果＞20240920現在

目標指標		H29年度	R3年度	中間評価	R5年度	最終評価	目標値
1	食育に関心をもっている市民の割合	大人57.9%	大人48.9%	▲	大人50.0%	▲	増やす
2	ほとんど毎日家族と一緒に食事をしている子どもの割合	子ども81.6%	子ども83.6%	○	子ども81.5%	▲	増やす
	誰かと食事をする機会のない高齢者の割合	高齢者20.2%	高齢者23.7%	▲	高齢者11.3%	○	減らす
3	地域にいるさまざまな人が集える共食の場に参加したい市民の割合	大人62.0%	大人51.8%	▲	大人55.5%	▲	増やす
4	朝食を欠食する市民の割合	20代男性55.2% 30代男性37.5%	20代男性62.8% 30代男性43.2%	▲	20代男性67.2% 30代男性62.9%	20代男性▲ 30代男性▲	減らす
5	毎日朝食を食べる園児・児童生徒の割合	幼稚園児92.0% 保育園児91.5% 小学生87.9% 中学生84.9%	幼稚園児95.6% 保育園児92.2% 小学生87.6% 中学生85.4%	○	幼稚園93.1% 保育園92.0% 小学生88.0% 中学生83.2%	幼稚園○ 保育園○ 小学生○ 中学生▲	増やす
6	学校給食における地場産物を使用する割合	県内産80.3% 市内産11.7%	県内産76.3% 市内産 6.6%	▲	県内産73.9% 市内産 9.5%	▲	増やす
7	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日食べている市民の割合	—	子ども41.3% 大人36.8%	—	子ども49.3% 大人25.0%	子ども○ 大人▲	増やす
8	毎食野菜料理を食べる市民の割合	子ども21.7% 大人16.0%	子ども23.4% 大人15.6%	子ども○ 大人▲	子ども20.0% 大人16.5%	子ども▲ 大人○	増やす
9	塩分控えめにいつも心がけている市民の割合	大人33.0%	—	—	大人29.2%	▲	増やす
10	成人肥満者（BMI 25.0以上）の割合 男性（20歳以上）女性（40歳以上）	男性28.6% 女性17.5%	—	—	男性32.5% 女性16.9%	男性▲ 女性○	減らす
11	ゆっくり噛んで食べるようにいつも心がけている市民の割合	大人17.4%	子ども26.8% 大人17.6%	子ども— 大人○	子ども33.6% 大人15.7%	子ども▲ 大人▲	増やす
12	農林漁業体験を経験した市民の割合	—	子ども78.6% 大人64.0%	—	子ども64.7% 大人64.4%	子ども▲ 大人○	増やす
13	食育の推進に関わるボランティア団体等において活動している市民の数	—	180人	—	157人 (R6)	▲	増やす
	ねたろう食育博士認定者数	537人	634人	○	747人	○	937人
14	食事を残さず食べる市民の割合	子ども58.5% 大人76.0%	子ども58.1% 大人77.5%	子ども▲ 大人○	子ども64.4% 大人78.0%	子ども○ 大人○	増やす
15	生ごみを減らす工夫をしている市民の割合	大人81.5%	大人83.2%	○	大人82.9%	○	増やす
16	「やまぐち食べきり協力店」の登録店舗数	8件	11件	○	10件	○	増やす
17	食事の時など、子どもたちに食べ方や食事のマナーを教えている市民の割合（若い世代）	大人63.9% 20代35.4% 30代80.6%	大人53.1% 20代23.7% 30代81.0%	▲	大人53.8% 20代19.2% 30代79.2%	大人▲ 20代▲ 30代▲	増やす
18	地元につながる料理を家庭でも食べる市民の割合	子ども39.0% 大人57.0%	子ども33.3% 大人52.6%	子ども▲ 大人▲	子ども34.3% 大人49.4%	子ども▲ 大人▲	増やす

最終評価は、令和5年度時点でのデータを平成29年度データと比較しています。平成29年度のデータがない項目は、令和3年度と比較しています。

○改善 ▲悪化